



ボランティアセンター NEWS

編集/発行
社会福祉 青森市社会福祉協議会
法人 青森市社会福祉協議会
青森市本町 4-1-3
TEL 017-723-1340
FAX 017-775-0458



ボランティア推進校 2校による合同グリーン作戦が行われました！

令和4年7月20日(水)にボランティア推進校の青森市立戸山中学校と青森市立戸山西小学校の生徒の皆さんによる合同グリーン作戦が行われ、地域の清掃活動を実施しました。両校の活動は、今年で二年目となります。参加した生徒からは「思ったよりゴミが無く、このキレイな町を守っていきたい」との感想がありました。



ヤマト運輸労働組合青森支部 様より 障がい者施設、団体へ飲料水をご寄贈いただきました!!

「ふくしねぶた」は、ヤマト運輸ねぶた実行委員会様の全面協力により実施していますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年も中止となりました。



令和4年度出陣ねぶた



各施設の行灯が参加しました

そのような状況でも例年「ふくしねぶた」にご参加いただいている各施設・団体の行事で飲んでいただきたいとの事で、ヤマト運輸労働組合青森支部様より飲料水をご寄贈いただきました。ありがとうございました。また、8月4日には市社協職員がヤマト運輸ねぶた実行委員会様のねぶた運行に各施設が作成した行灯と「来年こそ障がい者の完全参加」という横断幕を持ち参加させていただきました。

ピップ株式会社 様、藤 はじめ 様より (徳間ジャパン)

車イスをご寄贈いただきました!!

ご寄贈いただいた車イスは、青森市内の様々な活動で有効に活用させていただいております。地域福祉活動推進の為、このような善意をいただき感謝いたします。ありがとうございました。



ピップ株式会社様よりご寄贈いただきました

藤 はじめ様よりご寄贈いただきました

令和4年度

ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

詳しい補償内容等は全国社会福祉協議会
ふくしの保険「ボランティア活動保険」をご確認ください →



令和4年4月～令和5年3月末までが補償期間となるボランティア活動保険のお申込みを受付しております。ボランティア中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償しています。さらに事故後の後遺障害もカバーしており、活動中の新型コロナウイルス感染も対象となります。保険加入対象者など詳しくは、青森市社会福祉協議会へお問い合わせください。また災害ボランティアセンターへ行く際には、お住いの地域の社会福祉協議会で事前にボランティア活動保険に加入をお願いします。

令和4年8月大雨災害発生!!

令和4年8月上旬に青森県では3日半で、平年の1ヶ月分ほどの雨量が記録され、大雨による川の氾濫被害、土砂災害が発生しました。中でも甚大な被害を受けた鱈ヶ沢町へ青森市社会福祉協議会より職員が派遣され、鱈ヶ沢町災害ボランティアセンターの支援活動を行いました。

■派遣先 鱈ヶ沢町災害ボランティアセンター
■派遣期間 令和4年8月24日～令和4年8月26日
■派遣職員 1名

鱈ヶ沢町の様子

私は、鱈ヶ沢町が災害ボラセンを立ち上げてから13日目に入りました。町内は、約 445 件が浸水被害を受け、町の中のスーパーやコンビニが被災し営業していない店舗も複数見受けられました。

災害ボラセンの運営は、鱈ヶ沢町社協と青森県内の社協職員が支援しており、必要な物品等については昨年むつ市社協で災害ボラセンを開設した際に、準備していたものや町役場などからの提供を受けていました。しかし、荷物の運び出し等で使用する軽トラックは、台数が足りず、地元の企業や知り合いに連絡し、なんとか確保したとのことでした。

活動するボランティア

ボランティアは、新型コロナの抗原検査もしくはPCR検査で陰性証明書が提示できる方に限定をして全国から募集しており、地元の方や県内の大学生、県外から個人でボランティアに参加する方もいました。災害ボラセンの立ち上げ当初はメディアにも度々報道され、ボランティアが多く参加し、活動が活発に行われたようですが、現在では報道される数が減り、県内の他の地域の被害状況などが報道されるようになると徐々にボランティアの数が減ってきて、私が災害ボラセンに入った13日目には、参加するボランティアは1日当たり平均10名でした。被災者からの依頼の殆どは畳上げ、床下の泥出し、家財道具の運び出しなどの家の中の掃除で、どの依頼も支援者の人数が必要ですが、平日に活動できる方を確保

する事に苦勞しました。またコロナなどの感染対策を講じながら、依頼に応じていくことの難しさも感じました。

普段からボランティアに参加しよう!

鱈ヶ沢町で感じたことは被害の無かった地元の方のボランティア参加が少なかったことです。もし、青森市で災害が発生し、災害ボラセンを立ち上げた場合、人員や物品の充実は図れるのか、感染症対策などで県内外からのボランティアが多く見込めないのではないか等の不安がありますが、県内外の方の参加を待つのではなく、まずは、地元青森市で可能な範囲で活動出来るボランティアが支援をしなければ、復興・復旧は遅れてしまいます。

そこで、個人や企業などが普段からボランティア活動に参加し、知識や経験を積み、いざという時に地域を支える一人である、「困った時はお互い様」という意識を持った市民ボランティアを増やしていかなければと感じました。

青森市社会福祉協議会ではインターネット上で気軽にボランティア活動に申込みが出来る「体験ボランティア」、高齢者や障がい者の疑似体験や車いす体験を「出前講座」として実施しております。その他にも、様々なボランティア活動を支援しておりますので、お気軽にお問い合わせください。ご参加をお待ちしております!!



体験ボランティアは皆様のご協賛により運営されています

プロクリアホールディングス
青森銀行

みんなで止めよう温暖化
チームマイナス6%
建設機械のリースと運搬
(有)三本木貨物運送
〒030-0131 青森市問屋町2丁目4-21
TEL(017)738-1121 FAX(017)738-3282

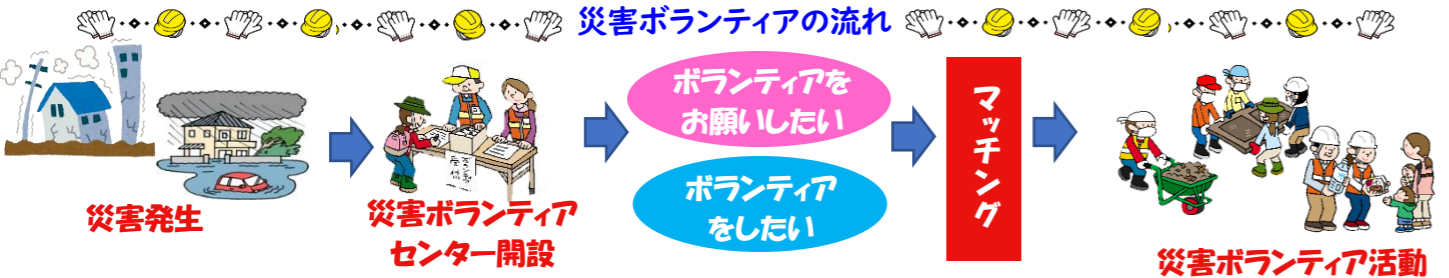
冷熱をデザインする
大青工業株式会社
〒030-0131 青森市問屋町1丁目9-30
TEL:017-738-2131 FAX:017-738-9333

企業の皆様、ありがとうございます

「災害ボランティアセンター」とは・・・



大規模な自然災害が発生した場合、被災地域の行政だけでは、復旧・復興に向けての活動が出来ないという状況になります。その時に民間の皆さんの力をお借りして復旧・復興活動を行うために、被災地域の市区町村社会福祉協議会が中心となって臨時的に設置されるボランティアセンターを災害ボランティアセンターと言います。またボランティアセンターとしては、地域の窓口としてボランティアを必要とする人、ボランティアを行おうとする人を結びつけ、地域における自発的な活動の総合的な調整を行う仲介的役割を担うところとなります。



被害が大きいほど、被災された地域の力だけでは対応に限界があります。そのようなときに被災地以外からのボランティアの力が必要となりますが、災害ボランティアには、災害の種類や時期に応じた被災地が必要としていること、求めていること（被災地のニーズ）に沿った、ボランティア活動を行っていただきます。

【災害ボランティアの主な活動例】

「災害ボランティアに参加したい!」と何も準備をせずに参加すると、かえって被災地の方々の迷惑になってしまいます。被災地の情報収集(被災状況、ボランティア受入れ状況等)や持ち物の準備など、被災地に負担がかからないよう、あらかじめ備えておきましょう。「被災者の気持ちを考えた支援」「自己管理と自己完結が出来る行動」に気を付けて行いましょう。



そこで・・・平常時からボランティア活動に参加してみませんか? 青森市社協ではボランティアに関する相談を受付しておりますので、お気軽にご連絡ください。また、インターネット上でボランティア活動の申込みが出来る「体験ボランティア」を実施しております。詳しくは、右側のページをご覧ください。

「青森市ボランティアセンター」ホームページの「体験ボランティア」をクリック! ボランティア募集案内・ボランティア活動者登録・ボランティア活動申込みが出来ます。

<https://www.aomoricity-shakyo.or.jp/vlunteer>

青森市ボランティアセンター 検索

「青森市ボランティアセンター」ホームページはこちらの二次元コードからGO!!



パソコン操作の苦手な方は、ボランティアセンター窓口で登録・申込みが出来ますので、お気軽にお問合せください。

2022 体験ボランティア

「いつでも、どこでも、誰でも、気軽に、そして楽しく参加できる」体験学習として青森市ボランティアセンターが実施している体験ボランティア。

「社会の役に立ちたい」「視野を広げたい」「ボランティア活動に興味はあるけど、どうしたらいいの?」などお考えの方!

まずは、ボランティア登録をして体験ボランティアで活動に参加しよう!

青森市ボランティアセンターホームページには、ボランティア情報がいっぱい!! ぜひ、一度ご覧ください。

「体験ボランティア」一部のメニューご紹介!! この他にも様々な募集メニューがあります。

【児童関係】

【団体名】 戸山児童館

【活動内容】

子どもたちといっしょに遊んだり、清掃などのボランティアをお願いします。



【高齢者関係】

【団体名】 特別養護老人ホームすこやか苑

【活動内容】

主に施設周辺の草刈り、花壇整備、枯れ葉集めなど環境整備のお手伝いをお願いします。ボランティア希望者と出来る活動を協議し内容を決定します。



【障がい者関係】

【団体名】 ライフサポートあおば
デイサービスセンターあおば

【活動内容】

障がい児(幼児)の余暇支援、集団活動



はじめは自分出来るか不安だったが、空いた時間を利用して、人の役に立つことができて良かったです

将来やってみたい職業をボランティア活動で体験できて、とてもいい経験になりました



体験ボランティア活動者登録をすると、ボランティア活動を1日単位でお申込みいただけます。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により活動をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

HOP! STEP! JUMP! 「2022 体験ボランティア」学生ポイント制度

青森市内の高等学校生徒・大学生・短大生・専門学生へボランティア活動参加への動機付けと活動意欲の高揚、継続的な活動を図るため、「体験ボランティア」活動を通じた学生ポイント制度を導入しています。

実施期間

令和4年4月1日 ~ 令和5年2月末日まで

実施要件

実施期間中に「体験ボランティア」の活動メニューを行うことで、1回の活動につき1ポイント獲得できます。5ポイント獲得した方は、ポイントカードを青森市社会福祉協議会窓口へ提出することで図書カード(1000円相当分)と引換えすることが出来ます。

参加のお申込みについては、青森市ボランティアセンターホームページ、または青森市社会福祉協議会窓口にて受付しております。

